

# 埼玉学園大学・川口短期大学 機関リポジトリ

川口短期大学 専任教員 研究・教育活動 (令和  
4年1月~12月)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-03-09 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://saigaku.repo.nii.ac.jp/records/1535">https://saigaku.repo.nii.ac.jp/records/1535</a>

This work is licensed under a Creative Commons  
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0  
International License.



## 川口短期大学 専任教員 研究・教育活動（令和4年1月～12月）

1. 書籍（著・編） 2. 論文等 3. 学会，研究報告 4. その他

### ビジネス実務学科

#### 稲場 建吾 教授

2. 稲場建吾，論文「仕入勘定に関する一考察」，『川口短大紀要』第36号，12月  
 4. 稲場建吾，コラム「似て非なるもの」，『経世済民』2022年12月17日付朝刊，埼玉新聞，12月

#### 平澤 純子 教授

2. 平澤純子，論文「雇用終了をめぐる裁判の原動力に関する準備的考察」，『川口短大紀要』第36号，12月  
 4. 平澤純子，研究報告「被解雇者の内面と社会——解雇争議調査から見えてきたもの」，労働法制中連・批判検討会，6月

#### 吉沢 正広 教授

2. 吉沢正広，論文「日本初の電球製造企業の設立と初期困難」，『川口短大紀要』第36号，12月  
 4. 吉沢正広，コラム「貿易摩擦緩和の一方策」，『経世済民』2022年6月16日付朝刊，埼玉新聞，6月

#### 劉 博 教授

2. 劉 博，論文「鉄鋼業における脱炭素対策の環境性と経済性の両立度の実態分析に関する一考察」，『財務管理研究』第33号，日本財務管理学会，4月  
 RYU,Haku, Single author, "Fact-finding Analysis on Decarbonization of the Japanese Manufacturing Industry Based on the Decoupling Concept" *Journal of Kawaguchi Junior College*, Vol.36, 12月  
 3. 劉 博，研究報告「財務・非財務情報を用いた炭素デカップリングの実態分析（1）」，財務制度研究会，川口中央図書館，5月  
 劉 博，研究報告「『新日鉄』の成長性と炭素排出のデカップリングに関する一考察——1999～2010年度の財務・非財務情報を用いた実態分析」，日本財務管理学会第54回全国大

会, 中央大学, 6月

劉 博, 研究報告「財務・非財務情報を用いた炭素デカップリングの実態分析 (2)」, 財務制度研究会, 川口中央図書館, 8月

4. 劉 博, コラム「脱炭素経済を支える移行債」, 『経世済民』2022年3月8日付朝刊, 埼玉新聞, 3月

#### 富吉 光則 准教授

2. 富吉光則, 論文「観光地域振興に資する政策についての一考察」, 『川口短大紀要』第36号, 12月
3. 富吉光則, 研究報告, 「観光学に環境保護を反映する一考察」日本観光研究学会第37回全国大会論文(金沢大会), 金沢大学, 12月
4. 富吉光則, コラム「観光予報によるゲームチェンジ」, 『経世済民』2022年7月23日付朝刊, 埼玉新聞, 7月

#### 織戸 恒男 准教授

2. 織戸恒男, 論文「Z世代を対象としたマーケティングリサーチの実施課題と若年層向けデータ収集方法の将来展望」, 『川口短大紀要』第36号, 12月

### こども学科

#### 細渕 富夫 教授

1. 細渕富夫(他共著), 第1章「インクルーシブ教育のいま」『目隠し遊びで始めるインクルーシブ教育』所収, 大修館書店, 5月
2. 細渕富夫, 研究ノート「自閉スペクトラム症概念の歴史と動向 (1)」, 『川口短大紀要』第36号, 12月
4. 細渕富夫, 「障害の重い子どもの発達と生活」, 全国障害者問題研究会埼玉支部 令和4年度支部総会講演, 埼玉県県民活動総合センター, 5月  
細渕富夫, 埼玉県教育局特別支援教育課「特別支援教育認定講習」講師(重複障害教育総論), 埼玉県県民活動総合センター, 8月  
細渕富夫, さいたま市教育委員会特別支援教育室「特別支援教育認定講習」講師(重複障害教育総論), さいたま市立大宮国際中等教育学校, 8月

**大橋 修一 教授**

4. 大橋修一，回瀾書道会創立70周年記念シンポジウム コーディネーター「これからの書の未来を考える。」，有楽町朝日スクエア，6月  
大橋修一，コラム「ことばの力」，『経世済民』2022年9月14日付朝刊，埼玉新聞，9月

**野口 周一 教授**

2. 野口周一，論文「下村湖人と水谷啓二」，『人物研究』第49号，近代人物研究会，6月
3. 野口周一，講演「下村湖人と浴恩館（1）—— 湖人，『論語物語』を語る」，小金井市文化財センター，12月4日  
野口周一，講演「下村湖人と浴恩館（2）—— 『次郎物語』第5部の舞台」，小金井市文化財センター，12月11日
4. 野口周一，コラム「学生と「二十四の瞳」を読む」，『経世済民』2022年2月9日付朝刊，埼玉新聞，2月

**木谷 安憲 教授**

1. きだにやすのり，『ずこうことばでこたえましょう』，エイチアンドエスカンパニー，3月  
きだにやすのり文・（共著・絵わたなべあや），『いただきますの おやくそくだもの』，あかね書房，5月  
きだにやすのり文・（共著・絵わたなべあや），『てあらイーモ うがイーモ』，ひかりのくに，9月  
木谷安憲（共著）絵本でSDGs推進協会（編集），中川素子（編集），別冊太陽『絵本で学ぶSDGs』，平凡社，8月
4. 木谷安憲，保育園美術館 作品展示，あおぞら保育園（東京），1～12月  
木谷安憲，ポーラ美術館ミュージアムグッズ ポラートカード作成，ポーラ美術館（箱根），3月  
木谷安憲，個展「『ずこうことばでこたえましょう』挿絵原画展」，Readin' Writin' BOOKSTORE（東京），5月  
木谷安憲他多数，『紙芝居マラソン ～平和を希求してリレー実演～』，カフェ土瑠茶（埼玉），8月  
きだにやすのり文・（共著・絵わたなべあや），ミツカンミュージアム絵本冊子『おしえてだいちくん♪ お酢のみみつ』，ミツカンミュージアム（愛知県），8月  
きだにやすのり文・（共著・絵わたなべあや），おやくそくえほん原画展，ジュンク堂書店あ

べのハルカス店（大阪），9～10月

木谷安憲，小金井市立第四小学校ワークショップ講師，小金井市立第四小学校，10月

木谷安憲，講演会「子どもの心で読み解こう！」，ちよだプラットフォームスクエア（東京），10月

木谷安憲，ワークショップ「夕方鉛筆写生会」，ギャラリー TEN（東京），10月

木谷安憲，東松山市立唐子小学校ワークショップ講師，東松山市立唐子小学校，11月

### 長沼 秀明 教授

2. 長沼秀明，論文「第一回国会審議にみる家事審判所——家事審判官および参与員・調停委員への期待と懸念——」，『川口短大紀要』第36号，12月

長沼秀明，講演録「日本憲法史としてのワッパ騒動——庄内から東京へ，そして未来へ——」，『ワッパ騒動義民顕彰会誌』第10号，9月

3. 長沼秀明，「日本憲法史としてのワッパ騒動——庄内から東京へ，そして未来へ——」，地方史研究協議会・庄内歴史懇談会・ワッパ騒動義民顕彰会合同研究例会，鶴岡市立図書館，7月

4. 長沼秀明，コラム「憲法改正の限界」，『経世済民』2022年5月10日付朝刊，埼玉新聞，5月  
長沼秀明，明治大学リバティアカデミー「（都市空間を歩く——近代日本文学と東京——）」，西野辰吉『秩父困民党』が見た東京」全2回，明治大学駿河台キャンパス，5月  
長沼秀明，明治大学リバティアカデミー「（都市空間を歩く——近代日本文学と東京——）」，水上滝太郎が見た「銀座復興」全2回，明治大学駿河台キャンパス，12月

### 関根 久美 准教授

3. 関根久美，「通信課程スクーリングにおける『教職実践演習』——模擬保育の実践から——」第6回日本保育者養成教育学会研究大会，WEB開催，3月

4. 関根久美，保育士等キャリアアップ研修（埼玉）講師，埼玉建産連研修センター，8月  
関根久美，「乳幼児保育における新型コロナウイルス感染症対策 ver.4」執筆協力，大学出版図書，8月

### 齊藤 淳子 准教授

2. 齊藤淳子，研究論文「Microsoft Forms を活用した音楽科の授業づくりに関する実践的研究」，『学校音楽教育実践論集』第5巻，日本学校音楽教育実践学会，3月

4. 齊藤淳子，「日本学校音楽教育実践学会 第27回全国大会」司会，オンライン開催（東海学園大学），8月

**三沢 徳枝 准教授**

2. 三沢徳枝（他共著），論文「高校家庭科で育てる生活リテラシーの検討と高校生の実態調査」日本家庭科教育学会誌 64 巻 4 号，256-265，日本家庭科教育学会，2 月  
三沢徳枝，教育研究報告「こども学科学生の食育実践力の課題」、『川口短大紀要』第 36 号，12 月
3. 三沢徳枝，「中学校家庭科の資源にアクセスする力を育てる指導——レジリエンスの視点から資源との連携・協働関係を築くために——」日本家庭科教育学会研究大会，Zoom，7 月  
三沢徳枝，「貧困家庭の子どもへの学習支援の実践モデルの構築」貧困研究会第 15 回研究大会，佐久大学，10 月

**佐々木 美和 准教授**

2. 佐々木美和，教育研究報告「『児童文化』の授業内容と教授法の探究——保育者養成校の学生を対象とした幼児期の遊び経験と児童文学の知識や読書に関する調査から——」、『川口短大紀要』第 36 号，12 月
3. 佐々木美和，研究発表「『児童文化』と『音楽』の授業内容と教授法の探究——保育者養成校の学生を対象とした遊び経験や児童文化財知識に関する調査から——」日本保育学会第 75 回大会，聖徳大学（リモート），5 月

**佐藤 晃子 准教授**

2. 佐藤晃子，論文「市区町村子ども・子育て支援計画にみる児童館施策の特徴——「児童福祉施設」としての児童館に着目して——」、『川口短期大学紀要』第 36 号，12 月  
佐藤晃子，「子どもと保育・学童保育 この 1 年」（うち，学童保育の項），日本子どもを守る会編『子ども白書 2022』，かもがわ出版，7 月
4. 佐藤晃子，令和 3 年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修講師「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」，川口リリア，1 月 31 日  
佐藤晃子，令和 3 年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修講師「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」，ウエスタ川越，2 月 7 日  
佐藤晃子，令和 3 年度東京都放課後児童支援員資質向上研修講師「保護者・学校等との連携・協力」，お茶の水ワイム貸会議室，2 月 25 日  
佐藤晃子，令和 4 年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修講師「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」，埼玉県県民活動センター，7 月 11 日  
佐藤晃子，令和 4 年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修講師「子ども家庭福祉施策と放

課後児童クラブ], 越谷市市民会館, 9月23日

佐藤晃子, 令和4年度東京都放課後児童支援員認定資格研修講師「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」, クロスウェーブ府中, 9月26日

佐藤晃子, 令和4年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修講師「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」, ウエスタ川越, 10月14日

佐藤晃子, 令和4年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修講師「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」, 越谷市市民会館, 12月19日

### 宮澤 多英子 専任講師

2. 宮澤多英子, 個人研究報告「歌唱表現学習におけるリモート歌唱の効果と課題——中学校・高等学校での教育実践を通して——」, 『学校音楽教育実践論集』第5号, 3月  
宮澤多英子, 論文「リモート歌唱活動における学習者の情意の様相——中学校・高等学校での教育実践を通して——」, 『川口短大紀要』第36号, 12月  
宮澤多英子, 教育研究報告「保育者・教員養成課程の音楽科目における「わらべうた」の授業内容と教授法の検討」, 『川口短大紀要』第36号, 12月
3. 宮澤多英子他, 「音楽」と「児童文化」の授業内容と教授法の探究——保育者養成校の学生を対象とした遊び経験や児童文化財知識に関する調査から——, 日本保育学第75回大会, 聖徳大学(オンライン開催), 5月  
宮澤多英子, 「保育者・教員養成課程におけるリモート合唱活動の展開」, 日本学校音楽教育実践学会第27回全国大会, 東海学園大学(オンライン開催), 8月
4. 宮澤多英子他, 「ピアノコンサート」にソプラノ独唱としてゲスト出演, 武蔵小杉サロンホール, 6月  
宮澤多英子他, 「2022 ソロ・アンサンブル会」にソプラノ独唱として出演, 大倉山記念館ホール, 7月  
宮澤多英子他, 「ソプラノ・ホリデー・コンサート」を企画・主催, ソプラノソリストとして出演, めぐろパーシモンホール小ホール, 12月

### 岩崎 桂子 専任講師

4. 岩崎桂子, 特別講師, 埼玉理美容専門学校, 7・8月

### 小林 佳美 専任講師

1. Kenji MATSUBARA, Masato KOSAKA, Yoshimi KOBAYASHI, “Characteristics of

Learning Environments and Teachers' Supports for Children's Creative Inquiry on STEM in Japan", *Children's Creative Inquiry in STEM*, Springer Nature, April

2. 小林佳美, 博士論文「保育者等の職場定着に及ぼす園長・所長のリーダーシップの影響——分散型リーダーシップ概念に着目した個人と園のマルチレベル分析」, お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科, 3月
3. 小林佳美他, 研究発表「幼児期における科学的探究心の芽生えの実証的調査③: 保護者対象調査の結果から」, 日本乳幼児教育学会第32回大会（オンライン開催）, 12月3日・4日
4. 小林佳美, 日本学術振興会 科学研究費助成事業 研究活動スタート支援採択（JSPS 科学研究（22K20193）, 「保育施設における保育者等の職場定着に有効なリーダーシップ構造とその影響要因の検討」, 2022年8月～2024年3月  
小林佳美, 日本乳幼児教育学会第32回大会, 研究発表B-1「発達論・心身の発達」分科会座長, 12月4日